

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けていくために

高齢化の進展に伴い、国は「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)」を策定し、7つの柱をたて、認知症高齢者などにやさしい地域づくりをめざしています。その柱の1つに「認知症の人の介護者への支援」があり、「認知症の人の介護者の負担を軽減するために、認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う認知症カフェなどの設置を推進する」と示され、各地で「認知症カフェ」が増え続けています。

小郡市でも、「高齢者の居場所づくり」「地域住民が認知症への理解を広める場」「介護相談ができる場」をめざして、昨年度から「認知症カフェ」設置の準備を進めてきました。

2月21日、「三国カフェ」オープン！



- 会場
西鉄三国が丘駅西口
サンカルナテナント棟2階地域交流スペース
- 今後の開催日時
4月18日(水)／午前10時～午後4時
(以降の開催日時は、随時お知らせします)
- 参加費 無料
- メニュー
ドリンク(コーヒー、紅茶、こぶ茶、緑茶、ジュース)、お茶菓子



三国カフェとは

高齢者を中心に、認知症の人やその家族も、地域の誰もが気軽に立ち寄れる『憩いの場』を作ろうと、昨秋、公募によって集まった地域のボランティアさんたち(三国小校区協働のまちづくり協議会健康福祉部会三国カフェチーム)が立ち上げ、運営するカフェです。みんなで楽しく話したり、1人でホッと一息ついたり、人と人との出会いがあったり…そんな場所が「三国カフェ」です。また、「高齢者総合相談窓口」も設置していますので、安心して相談できます。

※この事業は、認知症でも住み慣れた家やまちで暮らし続けていける地域づくりをめざす認知症総合支援事業の1つです

オープン当日の様子



- ①オープン直前にセレモニー。地域の皆さんが気軽に立ち寄り、ホッと一息できるカフェになるように願い、いよいよスタート。
- ②オープンと同時に、お客さんが次々と来店し、スタッフも大忙し!!オープン日は、約60人の来店客があり、大盛況でした。
- ③気軽に何でも相談できる「高齢者総合相談窓口」も設置。
- ④地域の人や通りがかりの人が「いい香りがする」と、ふとお立ち寄り。自然と会話も弾み、お客さんも素敵な笑顔で過ごされ、とても和やかな場となりました。
- ⑤テーブルには、来店した皆さんの思いを自由に書いてもらえるように、ノートを置いています。

●問合せ先 地域包括支援センター ☎72-2111内線457